



2019年3月14日
株式会社 阿波銀行

私募債「こども応援債」の受託について ～プロジェクターを寄贈～

阿波銀行（頭取 長岡奨）は、有限会社大津屋（阿南市富岡町東新町78番地2、代表取締役大津裕哉）が発行した「こども応援債」1件50百万円を受託し、当社から指定いただいた阿南市立富岡小学校にプロジェクターを寄贈いたしましたので、お知らせします。

当行は、私募債発行を通じて地域社会に貢献できる仕組みを提供することで、発行企業とともに次世代を担う子どもたちの健やかな成長を応援し、地域社会の発展に取り組んでまいります。

記

1. こども応援債発行会社の概要

会社名	有限会社大津屋
住所	阿南市富岡町東新町78番地2
代表者	大津 裕哉
業種	冠婚葬祭式場の経営
設立	昭和34年3月16日
資本金	10百万円

2. こども応援債の概要

発行額	50百万円
発行日	2018年9月28日
受託・保証	阿波銀行・徳島県信用保証協会
期間	5年（期日一括返済）
寄贈先	阿南市立富岡小学校
寄贈品	プロジェクター
資金使途	運転資金

※私募債「こども応援債」とは

厳しい財務基準をクリアした優良企業とその信用力を背景に発行する社債で、長期固定金利の調達および優良企業としての知名度向上など、従来の私募債のメリットに加え、当行が受取る私募債発行手数料の一部で図書やスポーツ用品等を購入し、指定いただいた徳島県内の学校等へ寄贈するものです。

以上